

## 大学生の食習慣と栄養素摂取状況に関する研究についての情報公開

このたび、医学部 3 学年時の環境医学実習の室内実習「食習慣調査」において、各個人の食習慣を『自記式食事歴法質問票 (DHQ)』で調査した結果を、「大学生の食習慣と栄養素摂取状況に関する研究」としてまとめることになりました。

これから本研究「大学生の食習慣と栄養素摂取状況に関する研究」について説明します。研究の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

【研究責任者】 自治医科大学医学部環境予防医学講座 教授 市原佐保子

### 1、研究の目的、意義

本研究は、若年期の健康保持増進を推進するため、食習慣と栄養素摂取状況の課題を分析し、大学生への食育の普及・啓発へとつなげることを目的としたものです。得られた結果は、若年期からの規則正しい食習慣等の生活習慣の確立に役立てられます。

### 2、研究の実施体制

研究の主体： 自治医科大学医学部環境予防医学講座

	所属	職名	氏名
研究代表者	環境予防医学	教授	市原 佐保子
研究分担者	環境予防医学	講師	三瀬 名丹
研究分担者	環境予防医学	助教	池上 昭彦
研究協力者	環境予防医学	名誉教授	香山 不二雄

### 3、研究対象者

本学医学部に在学した方のうち、3 学年時の環境医学実習の室内実習「食習慣調査」において、DHQ を実施した方が対象になります。実施期間は 2016 年～2025 年の 10 年間になりますので過去の実施者も対象となります。

### 4、研究の方法

医学部 3 学年の環境医学実習の室内実習「食習慣調査」では、個人の食習慣を「栄養素や食品の摂取状況を定量的に、かつ、詳細に調べるための質問票『自記式食事歴法質問票：self-administered diet history questionnaire [DHQ]』」を用いて、各学生の食習慣を調査し、その結果をもとに各学生が自身の食習慣と体との関わりを医学的見地から考察する実習を実施しています。

本研究では、実習で得られた DHQ の結果（2019 年までのデータはすでに取得済み）を利用して、本学の医学部大学生を対象にした食習慣と栄養素摂取状況について、以下の調査

を計画しています。

大学生の食習慣に関する既報告「農林水産省関東農政局（2014年）、愛知県健康福祉部（2015年）、群馬県健康福祉部（2012年）」において着目されている①朝食欠食と②女子大学生のやせについて、自治医大グループと比較します。

①朝食欠食については、a. 女性より男性で「朝食欠食率」が高い、b. 独り暮らしが実家（家族同居）より「朝食欠食率」が高い、c. 食育系以外の学部で「朝食欠食率」が高いという既報告の結果と考察し、栄養素や食品の各要素について朝食摂食／欠食群の比較検討を行い、朝食欠食によりどのような栄養に偏りが生じているのかを評価します。

②女子大学生のやせについては、栄養素や食品の各要素について低BMI／他群の比較検討を行い、女子大学生のやせにより、どのような栄養に偏りが生じているのかを評価します。

## 5、個人情報の保護

個人情報は、国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従って厳重に保護します。

抽出する情報は、個人を特定できないように、研究責任者が氏名、学籍番号、生年月日等、個人を特定できる情報を新しい符号に置き換えた上で研究に使用します。データは研究責任者が施錠可能な自治医科大学の環境予防医学講座内サーバ室にて厳重に保管します。新しい符号と個人を特定する対応表も同様に厳重に保管します。

## 6、同意の自由、同意撤回の自由

この研究へのご協力は全く自由です。DHQによる調査は、実習の一環であり、学内の試験とは一切関係ありません。また、得られた情報は厳正に管理し調査目的以外には使用致しません。

研究協力の撤回もできます。ただし、連絡をいただいた時点で既に解析がおこなわれていたり、あるいは研究成果が学会・論文などで発表されている場合には、対象から外すことはできません。ご了承ください。なお、研究に参加されなくても不利益を受けるようなことは一切ありません。

撤回を希望の際は、問い合わせ先（自治医科大学医学部環境予防医学講座）へご連絡ください。

## 7、研究協力による利益と不利益

調査資料については、集団として解析をおこなうため、研究結果が公表された場合でも個人が特定される恐れがなく、不利益を受けることはありません。

## 8、研究成果の公表

研究成果は、論文・学会発表により学術的に報告します。また、ホームページなどを通

じて広く社会へ還元します。

#### 9、研究終了後の調査資料

調査資料は、原則として本研究のために使用し、研究終了後は元データとして電子化した情報のみを一定期間（60 ヶ月間）保管した後に破棄いたします。

#### 10、その他

研究に関するご質問等は、下記にお問い合わせください。

住所： 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

所属： 自治医科大学医学部環境予防医学講座

電話： 0285-58-7336 （平日 9 時～17 時）

研究責任者： 市原佐保子

本研究の科学的妥当性、倫理性については自治医科大学倫理審査委員会において審査されています。